



初春のお慶びを申し上げます

発行日 2017. 1. 15

お元気で新年をお迎えになりましたでしょうか。一日一日を大切にお過ごしください。今年もよろしくお願ひ致します。

たくさんの方々にご支援いただきました奈良県指定 NPO 法人、昨年末 12 月 22 日に指定されました。

あまりなじみがない指定 NPO とは何???

事業運営や経理が正しく行われているか… などで指定基準に適合すると認められた NPO 法人について「奈良県指定 NPO 法人等を定める条例」議案として審議し可決されると指定 NPO 法人になります。指定 NPO への寄付者は県民税の一部が控除されます。

また、認定 NPO になるための寄付金の収入要件が達成できない小さな NPO でも、指定 NPO になることで認定 NPO への道が開けます。こうして自治体は寄付文化の醸成を推進しています。

私たちの目標は ①公正な事業会計 ②寄付下さった方がせめて寄付金の住民税や所得税控除が受けられる ③寄付金で、サロン、高齢者住宅、たすけあいの会など介護保険外事業の安定化です。

さて、指定 NPO で締めくくった昨年ですが、嬉しいことだけではなく大きな爪痕が残りました。

長年当法人を支えて下さった山岸事務局長が体調不良で退職することになりました。8月末の会計責任者の退職に引き続く退職は法人にとって大きな試練です。幸い、経験豊かな新任職員を事務局に迎え、全管理者や職員の協力で乗り越える機運も高まっています。「雨降って地固まる」のごとく、新しい年がサンサンハウスの飛躍の年になるよう職員一同頑張ってまいります。

理事長 上野 登志子

入会のお願い

法人の構成メンバーである正会員、事業の応援団一般会員、賛助会員としてお力添えください。

正会員	年会費	1口	3,000円	入会金	1,000円
一般会員	年会費	1口	1,000円	入会金	1,000円
賛助会員	年会費	1口	3,000円	入会金	1,000円

三郷サンサンハウスの三つの理念

- 1 住み慣れたまちで暮らしつづけるために必要な支援を幅広く行います。
- 2 利用者や地域から信頼される事業所・職員として成長します。
- 3 安全・平等・平和な社会環境づくりの一端を担います。

リハビリディサービスくるみ

★☎32-3535★



今年もよろしくお願ひします。 昨年は急に紅葉が始まり、慌てて紅葉狩りに出かけました。信貴山に車で上がると「待ってたよ」と言ってくれているように、皆さんを真っ赤な紅葉で迎えてくれました。とっくり湖には吊り橋があり、真ん中からみる景色はまた違った表情を見せてくれます。昔、渡った事ある！と挑戦した方もおられました。ちょうど引き返せなくなる真ん中あたりが風も吹くので一番揺れます。

リハビリディくるみ～身体重心道～での運動を活かすのはいつ？ 今でしょ！ と重心を意識して最後まで渡りきると、自然に笑顔と何とも言えない仲間意識みたいなものができる、一緒に何かを成し遂げることの楽しさを感じられたように思います。

機能訓練は医療機関や在宅など様々な場面で受けることができ、在宅生活に戻るためにリハビリはとても重要視されています。そのような中でくるみではデイサービスとして機能訓練を提供することにこだわっています。けがや入院などで機能低下が急激に落ちたときは急性期として病院でのリハビリが行われることが多いです。その後の在宅生活を継続するために支援できるのがくるみのような機能訓練特化型のデイサービスです。

高齢により少しずつ低下する身体機能を少しでも維持向上するためには、やはり状態に合わせた運動を継続することが必要です。気持ちが向かない時も、身体的に不安定な時もあるとは思いますが、それでもくるみに行きたいと思ってもらえるよう、スタッフ一同楽しく運動できる空間づくりに精を出しています。

誕生日の時には、くるみで撮った写真を前に映して皆さんとお祝いします。お出かけやスポーツゲームの写真が流れるとそのころを懐かしく思い出します。また今年もくるみで一緒にお祝いできることを心から願う気持ちでいっぱいです。5年後も10年後も



とっくり湖 吊り橋にて
ちょっと怖い人も 楽しい人も(*^-^*)

馬見公園ダリア いい天気 ♪ 気持ちいい



居宅介護支援事業所



★☎32-3535★

私がケアマネジャーの仕事を始めて、昨年の8月で5年が経ちました。

もう一度介護の基本に戻って、この仕事をご説明します。

介護はある日突然やって来ます。一人で悠々と生活していても、夫婦で仲良く暮らしても、孫の世話に追われていても…転倒、骨折。脳梗塞。脱水、熱中症、認知症などで突然やって来ます。

そして治ることなく、麻痺で歩行や起き上がりができない、言葉が話せない、判断や理解が低下することで生活に支障が出てきます。認知症では「おかしいな」と感じているうちに、出かけて帰れなくなったりします。」

歩けない、言葉が話せない、なんか傍で見てもおかしいなという時は、迷わず病院を受診します。最近の病院は長期に渡って入院ができません。

治療が終われば退院せざるを得ません。又は、そのまま帰されて家で様子を見るように言われます。家族が施設や有料老人ホームを考えていたり、自分は家で暮らしたいと思う人は、7割以上います。

「どうすれば、何が有れば家で暮らすことが出来るのかを、相談するのが、居宅のケアマネジャーです。」 本人の立場に立ってふさわしいプランを提案します。ケアマネジャーが利用者の身体と環境を考えケアプランを作ることを「ケアマネジメント」と言います。

作成後も定期的に訪問し、その後の状況を確認し、必要に応じてプランやサービスを変更します。本人の状態が重くなっていても「これがしたい」と言い続けることができる。

自分で選択することを遠慮することの無いように支える仕事です。

介護保険サービスは多岐にわたりますので、その方のニーズに合うものがきっと見つかります。家族の負担軽減にもつながりますのでサポートができ、介護生活にも様々な工夫をする余裕もできます。

介護が必要になっても、将来を考えて不安がつのり、見えない先をくよくよ悩むより、気軽に相談に訪れて下さい。

サンサンハウスのケアマネジャーは、また違う「人生の扉」を開けるお手伝いを致します。

才原廣子

たすけあいの会

★☎32-3535★



日常生活の困りごとを、お互いさまで助け合う、たすけあいの会です。

30分の時間単位で、年齢や介護度に関係なく、どなたでも利用や活動ができます。

体調の悪いときや、産前産後の方、小さいお子さんのおられる方もどうぞご利用ください。

ご利用月の基本料金 1000円プラス 30分 800円の利用料金でご利用できます。

日常の家事の他、さまざまなニーズに対応します。どうぞご相談ください。

活動できる方も大募集中です。

ご自分のあいた時間で、家事や庭仕事など、得意な分野で活動できます。

ご連絡をお待ちしております！

重松知子

ディサービスあかねの里

★☎31-3536★

例年どおり、ドタバタのクリスマス会をして、ご利用の皆さんと年末の行事やおせちの作り方などの話をしながら2016年が暮れていきました。

例年どおり…いつもどおり…の時間が流れるというのは、幸せな事なのだとこの頃つくづく思います。

あかねの里は、30代、40代、そして60代の6人の職員と、3人の調理員さん（年齢はちょっと?）で仕事をしています。

朝、ご利用の皆さんがあうと、何やかやとおしゃべりをしながらお茶を飲むのですが、このお茶を、ご利用のかたには茶托に載せてお出しして、職員は湯呑でそのまま飲みます。60代の職員は、80代、90代の方に交じってお茶を飲んでいると、話の内容からしても見分けが付かないこと、30代、40代から言われます♪

「いつか、お茶が茶托に載って出てきたら、気付いてくださいね」とも。

「お給料が振り込まれていると思って口座を見たら、利用料が引き落とされていたなんて、ビックリやね」と笑うのですが、知らない間に歳をとって、あかねの里で茶托にのせてお茶をだしてもらったら、「幸せやなあ」と思えるディサービスになりたいです。

働いている職員が、ここの利用者になりたいと思えるようなディサービスって、素敵だと思います。そんなディサービスになりたいと思いますので…

今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

管理者 岡田登志



★☎32-3535★

ヘルパーステーション

訪問ヘルパーは、基本は一人で訪問しますが、ご利用者様には数名のヘルパーが関わらせていただき、交代で訪問をしています。そのため、普段と変わった様子がないか、どのような支援をしたらよいかななど、毎日のケアでも、気づいたことは連絡をとりあう体制にしています。

また、月に1度ヘルパー会議をして情報共有をしています。出席率はほぼ100%で、普段は会えないヘルパー同士の交流も兼ね、和気あいあいと話も弾みます。

会議では、カンファレンスや、研修もしています。昨年度の研修では、緊急時の心肺蘇生法、食べやすい食事の調理方法、感染症対策、食中毒の予防、熱中症予防、口腔ケア、交通ルールについてなどを、それぞれの知識も出し合い勉強しました。これからもチーム一丸となって、よりよいケアを目指していきます。

管理者 重松知子

高齢者の家あかねの里

★☎31-3536★

2017年のお正月、全員揃ってとはいきませんでした（Kさんが入院中の為）が、穏やかに迎えました。当たり前のことですが、年々、年を重ねるといろんな機能が衰えていく中で、



101歳のMさんをはじめとし、平均年齢94.5歳の皆さんのお顔を見ているだけで、とても嬉しい気持ちになります。

去年は10月に、初めてRUN伴（認知症になっても安心して暮らせる地域作りを目指して、いろんな人々が1本のたすきを繋ぐイベント）に参加しました。12月にはHさんが白内障の手術で二泊三日の入院…と事業所や入居者が初めての体験をしました。

なかなか皆さん一緒に外出やイベントへの参加は難しくなってきましたが、地域のイベントや、ドライブ・花見・買い物など、それぞれの方が楽しみにされていることを少しでもやっていきたいと思います。

去年の9月から催しています野菜販売「あかね市」も、お蔭様で回を重ねるごとにお客様も増え、中には月1回の野菜販売を楽しみに待つおられ、開始と同時にカートいっぱいに買ってくださる得意さんもできました。今年も地域の方々に喜んでいただけるよう、新鮮な野菜を少しでも安く提供できるようにしたいとおもいます。1月は休ませていただき、2月5日が初売りとなりますので、ご近所お誘いあわせてお越しください。



今年もよろしく
お願い致します。

管理者 春木 ひとみ

福祉タクシー

★☎32-3535★



4台の車で通院等の送迎をしています。

すべての車両に、シートを倒して車椅子のままでも乗車ができる、スロープがついています。体調が悪く、歩行が不安な場合は車椅子の貸し出しまさしていますので、どうぞご利用ください。安全に移動することはもちろん、移動のあいだのつかの間のおしゃべりで、ほっこりとした時間を過ごしていただけたらなあと思っています。

管理者 重松知子

小規模多機能ホーム萌の里

★☎33-3555★

母は91歳から約4年半萌の里にお世話になりました。

以後幸い大病もせず元気に過ごしてきました。

自宅では、気をつけていても会話も少なくなりがちでしたが萌の里で、調理や裁縫や子供達の駄菓子屋さんのお手伝いとかで、皆さんとふれ合って会話もはずんで楽しそうに話してくれました。

又郊外にも連れて行ってもらいお土産を嬉しそうにいっぱい買って来たのを思いだします。

元来気丈な性格で「自分の事は自分でするねん」「人の世話にはなりたくないねん」と言っていましたが徐々に出来ない事も増えてきました。萌の里は色々とサポートして下さり、私にとって心強い存在でした。晩年は週3回の通いを本当に楽しみにしていました。その後急ではありませんが自宅で母をみとりました。

職員の皆さん、お友達の皆さんお世話になりありがとうございました。



萌を優しく見守る“和地蔵”様

(M.Y)

上記、昨年3月にご自宅でお母様を看取られた息子さんにご寄稿いただきました。

ありがとうございました。

Y様…ちょっと気にかかるご近所のお婆様でした。毎週木曜日には萌の里の朝市に、ひょこひょこと歩いて野菜を買いに来てくださっていました。少し危なっかしい足取りでコンビニに行き帰りされる姿をしばしばお見掛けするようになりました。



あづまやで初めての缶切りに四苦八苦の子ども達

その様な中萌の里を利用になり、週3回の通いもお一人で元気に歩いてこられ「私は萌があるから安心やねん。」と…萌の里では裁縫、ミシン掛け、調理の配膳等、おばあちゃんの駄菓子屋では小さい子供達に嬉しそうに糸引き飴を売ってくださいました。

Yさんのみならず利用者の皆さんご自分の役割（居場所）があるって本当に活き活きと輝いておられます。

Yさん最期は長長いされることもなくご自宅で息子さんに見守られながら静かに息を引き取られました。

病院や老健施設に何ヵ月も居る事が出来なくなっている昨今ですが、小規模多機能ホーム萌の里では、医療機関（主治医）を持って頂き往診や訪問看護等連携をとり、ご家族の協力の下、最期をご自宅で安心して迎える事が出来るよう、職員一同で支援させて頂きます。



サンサンサロンに防災頭巾を作ってもらいました！



火の番をしながら世代間交流



管理者 那住 すみ

サンサンサロン

★☎32-3535★

サロンの最終日は、12月22日でした。何か楽しい事をしようと思い、午後からクリスマス会を開催しました。すごろくゲーム・じゃんけんゲームなどゲームを楽しみました。

中でも楽しかったのは、仮装ゲームです。黄色の帽子をかぶった幼稚園児・ピンクのかつらをかぶり若奥様風など普段できない格好をしてポーズをとり、大爆笑です。



*誰かわかるかな？

残念な事は、美松ヶ丘自治会館で月1回行っていたサンサン体操は、12月で終了させて頂きました。約2年半あまりの間たくさんの方々にサンサン体操を体験して頂き、ありがとうございました。

サロンの利用者さん達は一人暮らしの方も多く、サロンに来て、他の利用者さん達とたわいないおしゃべりを楽しみ、マイペースで過ごしていらっしゃいます。

「今日も楽しかった」と言ってもらえるように皆さんにアイデアを頂き、実践していきたいと思います。近所にお越しの際には、是非立ち寄って下さい。大歓迎です。

パン食い競争では、アンパンめがけて突進！必死で格闘する姿が圧巻でした。少しだけ子供に帰りにぎやかで、大爆笑の時間でした。

麻雀サロンも最終日にふさわしく、「役満」と言う難易度の高い減多に出ない役がでました。みんなで拍手喝采でした。皆さん着々と実力アップされています。時には、おしゃべりに花を咲かせ、時には真剣に卓を囲んでいます。

サンサン体操も、毎回楽しんでもらっています。初回から参加してもらっている利用者さん多く、簡単な運動は、完璧ですが、気がゆるむと、間違ってしまい、「まちがえた～！」と言って、みんなを笑わせてくれます。



柳 美保

地域交流支援事業

★☎32-3535★

あかね市

第1日曜日の朝9時からの恒例になり、1~2時間で完売。もっと仕入れてとの声に応えていきます。

くるみ玄関ホールの採れたて野菜

1かご50~100円 デイの利用者も楽しみにされています。
通りがかりでも気楽によってね、残っているといいですが、
野菜以外でも、安全、おいしい、安い…ほうじ茶や緑茶も好評！
サロンの手作り小物も常設しています。

モエカフェ

あづまやのカフェ(6食限定)も大好評。毎週金曜と木曜日(第3除く)にもオープンします。
予約制です！

グループで予約するのもよし、知らない人と気楽にしゃべるのも「あづまや」の魅力



職員募集

一緒に働いて下さる方を募集しています！！

- デイサービスセンターあかねの里 介護職員
- 小規模多機能ホーム萌の里 看護職員 介護職員
- ホームヘルパー サービス提供責任者・常勤・非常勤ヘルパー
- デイサービスくるみの機能訓練指導員
- ドライバー（ヘルパー資格）
- 夜勤職員



一度見学に来てくださいね～(*^▽^*)

- 常勤・非常勤、朝・夕方だけの勤務など時間相談に応じます
- 経験の有無不問、未経験者、経験不足の方には指導、援助します。
- 資格のない人には、資格が取れるように支援します。

